



第 56 号

令和8年7月1日

泉南市 民生委員協議会
児童委員

会長 杉 本 昇

編 集

泉南市民児協広報部会

子ども食堂

楽しかったよ
ボランティア



写真の3人は右から與野
すずちゃん(小5)畑山彩葉
さん(大4)林和真君(高3)
です。(撮影当時)やまのい
食堂(子ども食堂)のボラン
ティアとして頑張ってくれ
ました。

すずちゃんは大人のボラ
ンティアの様子を見て自分
もやってみたくなったよう
で、「おいしかった」と言
ってもらえた時が一番うれ
しかったそうです。

畑山さんは募集の案内を
見て参加してくれました
が、子ども食堂は困難を
抱えた子どもが対象で、
教師を目指すのに役立つ
と思っていたが、現実
は親子や高齢者の触れ合い
の場で視野が広がったと
喜んでいきます。4月から念
願の教師になりました。

林君も教師を目指して
いて、授業中に知って応
募してくれました。「子ど
もと交わって楽しかった」と
言ってくれました。今
年、大学の教育学部に進
学しました。

そこで私たち民生委員児童委員もお手伝いやご相談に乗れるように、必要な内容をまとめた講演でした。



■第二部
■泉南警察署による講演
泉南警察署交通課上田良介巡查部長をお招きして改正道路交通法と特殊詐欺の現状について、講演をしていただきました。
今年から、交通法の改定で16歳以上を対象とした青切符反則金制度の導入や、自転車運転のルールが大幅に変更になり戸惑っておられる方も多いと思います。

携帯電話使用等(保持) 反則金 12,000円	信号無視(赤色) 反則金 6,000円
通行区分違反(歩道通行)*1 反則金 6,000円	通行区分違反(右側通行等) 反則金 6,000円



交通ルールの考え方は、歩行者保護を基本に作られており、歩道も歩行者安全を考慮して右側通行をすることができるとか、自転車事故で特に右折時の交差点での事故が多いこと、その対応の仕方など、私たちにも納得のできる分かなりやすく丁寧な講演でした。
また、特殊詐欺の現状は

詐欺もドンドン変化して、今までのオレオレ詐欺、振り込み詐欺などから、最近では、偽警察詐欺、投資詐欺、ロマンス詐欺、闇バイト詐欺など、携帯電話やSNSを使った詐欺が多くなっています。
「私は大丈夫」と思っていた人が詐欺に遭われた報告も多くあるとのことなので、民生委員児童委員の皆さんも周りの方々の様子をみて変だなと思ったら、声をかけてあげて詐欺から守ってあげてくださいとのことですが、希望があれば、このような講演をしていただけるとのことです。
企画部会

広場を取り囲むようにいろいろな団体の展示や出店



りんくつ体育館の芝生広場に設けられたステージでは泉南市吹奏楽団と各中学校の演奏やダンスなどが披露され、聴衆から喝さいを受けていました。



ミンジーと泉南熊寺郎

今年もABCまつりが4月29日に開催され参加者は約2千名でした。

ABCまつり ミンジー登場



ちなみに「ミンジー」とは民生委員の「みん」と児童委員の「じ」をとったものです。
広報部会



ミンジーと子どもたち

が並び、売り切れも出るほどにぎわっていました。民生委員児童委員協議会もブースを出し、チラシを配布して多くの方に知っていただく活動をしました。
大阪府民児協連の「ミンジー」が府下で初めて当市で披露されました。ゆるキャラ「ミンジー」大阪府版は地域における支え合いと社会全体で子育てを応援する姿を現して、笑顔のペンギン姿が子どもたちに大人気でした。

民生委員児童委員協議会総会



令和8年度総会は、5月23日泉南市総合福祉センター(あいびあ泉南)において開催されました。

■第一部

杉本会長から「皆さまこんにちは、総会に出席していただきありがとうございます。平素は地域福祉向上のための活動ご苦労さまです。

ご多忙のなかご臨席賜りました山本泉南市長をはじめとするとご来賓の皆さまに厚く御礼申し上げます。
昨年12月1日一斉改選で

115名が民生委員児童委員に委嘱され、その中には42名の新任委員を迎えてスタートし6か月が経ちました。活動はいかがでしょうか。気候も毎年変化しており無理のない活動をお願いします。

前期より実施しており「避難行動要支援者名簿の活動」ですが、要支援者名簿に関して市長と協定書を結んでいただき、泉南市社会福祉協議会の高齢者一人暮らし見守りと兼ねて民生委員児童委員が活動していますが、新しく名簿のフォーマット変更により4千名以上のデータを作成中です。早ければ6月にはと思っています。

『ごどもんなか』の社会づくりや福祉の相談などは解りやすく理解し易いように対応していただき、ま

た、普段とは違う難しい相談を受けたときは、決して一人で抱え込まないでください。仲間の委員と協力しお互いの負担を減らしましょう。

また、昨今は、地震が各地で発生しており、災害に備える民生委員児童委員活動に関する指針・避難行動要支援者活動マニュアル・Q&A集などを参考にしてください。ただたらと作成しています。

平時の児童や高齢者見守り活動を行いつつ、今後起こりうる自然災害に対して、飲料水・食料品など最小限の日常生活に必要な物品と心構えを準備していただきたいと思っています。

話し上手は、聞き上手と言つことわざもあります、常に人とのコミュニケーションを取るように努めていただけたらと思います。その後、令和7年度活動報告、及び決算報告、監査報告、令和8年度活動計画(案)、及び予算(案)は提案通り承認されました。

専門部会と主任児童委員の紹介

各部会の人数にアドバイザーは入っていません

広報部会

アドバイザー：田 中 年 美
部 会 長：金 田 治 代
副 部 会 長：西 浦 廣 美
部会員数：15名

●活動内容

広報紙の発行（1月・7月の2回）

主任児童委員

代 表 小 林 ひかる
副代表 金 田 晴 美
委員数 7名

●活動内容

子どもの福祉に関連する機関と児童委員の連絡調整、乳幼児をもつ親の子育てに関する活動

子育て支援部会

アドバイザー：居 倉 順 子
部 会 長：木 下 洋 子
副 部 会 長：稲 垣 淑 子
部会員数：25名

●活動内容

赤ちゃん教室など各種行事・事業への子育て支援



企画部会

アドバイザー：中 尾 ひとみ
辻 野 豊 美
部 会 長：橋 村 和 夫
副 部 会 長：藤 澤 和 美
部会員数：23名

●活動内容

総会、全体管外研修会の立案及び企画

地域福祉部会

アドバイザー：岸 野 吉 美
部 会 長：岡 清 志
副 部 会 長：大 津 集 子
部会員数：21名

●活動内容

各種福祉研修会の企画の立案と実施

児童福祉部会

アドバイザー：滝 川 和 雄
南 勝 啓
部 会 長：石 原 敦 子
副 部 会 長：吉 嶋 由 美
部会員数：23名

●活動内容

子どもたちが安心安全に過ごせるように取り組んでいきたいと思ひます



知って役立つ技術として、タオル2枚とビニール袋を使ったホットタオル、両手を使える毛布ガウン、風呂敷のいろいろな使い方が印象に残っています。指導員はハザードマップ



毛布ガウン

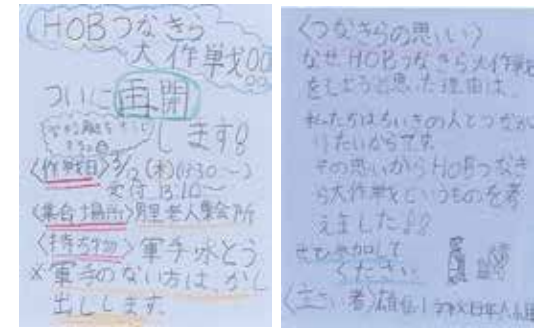
樽井地区 防災講習会
樽井地区自主防災会による今年の防災講習会が3月7日に樽井コミュニティセンターにて開催され、対象者は当地区の高齢者、地域支援者、ボランティアで参加人数は42名でした。
日本赤十字社大阪支部指導員2人によりハンドブックに沿った講習と実演で「災害時高齢者生活支援」を教えていただきました。

雄信地区 つなきら大作戦
3月2日雄信小学校の「つながつてきらきらする」という意味で名付けられた「つなきら大作戦」に



日本赤十字社指導員による講習

や避難場所一覧表などが掲載された当市の総合防災マップを高く評価されていました。皆さん、一度ご確認ください。
これからますます意識をもって防災のことを学び、少しずつスキルアップしながら活動に生かしたいと考えています。
辻 万喜子



4年生が作成した“つなきら”の手作りちらし

参加してきました。
4年生の児童たちが、地域の人たちとつながりたいと言いつ思いつから、自分たちでチラシを作り地域の人たちを集め、楽しくおしゃべりをしながら一緒に学校の周りの掃除をやるうという企画です。
当日は自分たちで受付をし、この企画に対する思いも伝えてくれました。先生方は見守るだけですべて自分たちだけで、進めていくことができました。
この企画は子どもたちとのつながりだけでなく、参加した大人たちもつながりをもてたように思います。
九鬼 育子

地域の中で発する「笑顔」「挨拶」は、自分分は独りではな



「挨拶」は、自分分は独りではな

金田 治代

必要なものとは必要を分ける「心の整理」や、ストレスに対処する「心の整理」を心掛けること。一人で悩まずに、話すことで心は軽くなるので、寄り添ってくれる話し相手が大切であることなどに気づかせていただきました。

さらに、「ため息はよくないこと」と私は否定的に捉えていましたが、研修会では、ため息は溜まったものを吐き出して心を整える効果もあるので、決して悪い面だけではないとも教えていただきました。

研修会で学んだことを参考に、問題は一人で抱えずに誰かに相談し、「笑顔」と「挨拶」を忘れずに人とかかわりを大切にして、地域に貢献してまいりたいと思います。

大阪府民児協研修会に参加して

令和8年2月9日、大阪天満橋にある国民会館で開かれた「福祉と共生まちづくり研修会」を受講しました。

講師は、こころ元気研究所エンパワーコミュニケーション代表取締役・鎌田敏氏。「みんなが笑顔になる」という参加型での講演で、私たちが日頃行っている見守りや訪問対話について、幾つかの示唆に富むお話をうかがうことができました。

講演は、こころ元気研究所エンパワーコミュニケーション代表取締役・鎌田敏氏。「みんなが笑顔になる」という参加型での講演で、私たちが日頃行っている見守りや訪問対話について、幾つかの示唆に富むお話をうかがうことができました。

必要なものとは必要を分ける「心の整理」や、ストレスに対処する「心の整理」を心掛けること。一人で悩まずに、話すことで心は軽くなるので、寄り添ってくれる話し相手が大切であることなどに気づかせていただきました。

地域の中で発する「笑顔」「挨拶」は、自分分は独りではな

地区だより

西信達地区 町探検

2年生の

子どもたちと一緒に

昨年11月、西信達小学校2年生と一緒に町探検に参加しました。町探検は、自分たちの住む町を歩き、そこで働く人々に挨拶をしたりインタビューをしたりして交流をしました。



町探検へ出発

子どもたちは、それぞれの施設で聞きたい内容を事前に学習していたよう

です。
町探検当日の様子を、少し紹介します。

【駅】「岡田浦駅で、一日に何人くらいの人が、電車の乗り降りをするか。」と、私たちも、見当のつかない質問をしていました。

【交番】「一日の内で休み時間はあるのですか。」と、地域の安全を見守る警察官が、休んでいるのかと、素朴な質問をしていました。

【駄菓子屋】「おばちゃん、写真撮らせて。」「いいよ。可愛く撮ってなあ。」と、店主さんとの、微笑ましい会話が聞こえてきました。

【西信達中学校】「修学旅行は、何処に行くのですか。」と、勉強の内容以外に、

早くも中学3年生になった時の質問をしていました。

【里外神社】神社の名前の由来を聞いたり、建物をじっくり見せてもらったりして、初めて見る境内にワクワクした様子でした。

【西信達郵便局】「一日にポストに手紙はどれくらい届きますか。」と、手紙を投函したことのない子どもたちも、興味津々でした。

私たちは今回の経験を通して、地域の子どもたちが、今後元気で安心して暮らせる町であり続けることの大切さを再発見しました。今後も微力ながら力添えができるよう、見守りや地域活動に関わっていきたいと感じました。

宇慶谷 里美

新家地区 笑顔と元気もらってます

令和7年12月1日付けで20名の民生委員児童委員が

子どもたちとの交流は、朝の安全見守りや入学式、卒業式、運動会、「どんと祭り」に参加しました、特に学期に2回の「遊び広場」では、約40人の児童と数名の委員とがボール遊び、縄跳び、カードゲームをし、笑顔と元気を頂いております。



大なわとび

委嘱され、委員長と副委員長も交代し新体制でのスタートとなりました。定例会には「六尾の郷」と「せんのわ」のケアマネさんにも来ていただいで、イベント紹介や情報提供をしてもらい、高齢者との見守り、相談活動にも対応しております。

秋には地区福祉委員会との協力して、5年生とのグラウンドゴルフ、4年生とのしめ縄づくり、1年生との芋ほりで楽しい時間を過ごしました。「新家つ子サロン」では孫のような子どもたちと、楽しませていただきました。



楽しくカードゲーム

委員長 南 勝啓



お元気ですか！先輩

民生委員児童委員の職を辞して3年が経過しました。

現在は鳴滝地区福祉委員として福祉委員長の補佐をしています。昨年は「ひとり親レクリエーション事業」として令和7年7月25日（金）バスで「奈良金魚ミュージアム」へ添乗員として参加しました。

また、青色防犯パトロール車に乗り巡回活動や、子ども食堂（ほしぞら）で食事作りに励んでいます。自身の健康を考えて、老人憩の家でのWAO（介護予防）や市民交流センターのMCI（軽度認知障害）体操で身体ケアもしています。また、浄光寺で仏教婦人会にも参加させてもらっています。

安心して暮らせる街づくりをめざして、鳴滝地区の住民とのふれあい声掛けや高齢者との世間話に、自分の身体の許す限り関わりを持つために、今日も無理をせず愛車の軽四で鳴滝地区を回り、頑張っていきたいと思います。

今後ともよろしくお願いします。



鳴滝地区
定野 きよゑ

厚生労働大臣表彰

令和8年7月3日受賞

橋野 節子（雄信）・奥田 浩一（新家）
竹島 早苗（砂川）・大谷 静江（信達）

（敬称略）

おめでとうございます

古事記に学ぶこの国の原点 -日本のおいたち-

天と地が分かれたばかりのころ、地上世界は水に浮かぶ脂のようで、クラゲのようにふわふわと漂っているだけであった。

そこで、最初に出現した別天津神たちは伊邪那岐神と伊邪那美神の男女二神に大地を完成させるように命じ、そのための道具として天沼矛を与えた。

イザナギとイザナミは天上界から地上界への通り道である天浮橋に立ち、天沼矛で大地をかき混ぜ始めた、すると矛から滴り落ちたものが積み重なって、オノコロ島となった。

その後、契りを結び次から次へとちゃんとした国土が産まれだした
①淡路島 ②四国 ③隠岐島 ④九州 ⑤吉岐島 ⑥対馬 ⑦本州
その後6島が産まれ計14島で日本の国土は形成された。

【出典】『くらべてよくわかる古事記と日本書紀の本』ちはやぶる記紀神話研究会 編
（ワン・パブリッシング）より引用

新任紹介 新家地区

川 端 由起子

よろしくお願いします



謹んでご冥福をお祈りします

前谷 上中 春美様（鳴滝） 令和8年3月27日
優香様（二丘） 令和8年3月28日

編集後記

皆さん、今回の広報紙はどうでしたか？

昨年12月に民生児童委員の一斉改選があり、広報部にも新しいメンバーが加まりました。そして、今回が新しいメンバーで作上げた初めての広報紙です。

私が初めて広報部員となった時、何気なく読んでいた広報紙がでかあがるまでには、こんな大変な作業を経てできていたんだと実感しました。その時は皆さんの少しでもお役に立てればという思いで頑張っていた自分を思い出します。

今回から、新しいメンバーが加わり違った視点からの意見も加わりました。広報紙にも新しい風が吹き込まれていると思います。これからも新しい仲間たちと意見を出し合って、皆さんが楽しんで読んでいただける広報紙を作成できるように頑張っていきます。

是非、最初から最後まで読んで下さいね。

出口 千寿美